

群馬菱の実会だより

紙面版：令和4年10月号 <愛好会成績や写真等は、下記ホームページに掲載>
ネット版：<http://www.hishinomi-gunma.sakura.ne.jp/~hishimig/>

令和4年度 前半を終えて

群馬菱の実会
会長 杵渕 喜善

秋分を過ぎ、秋の涼しさが感じられる季節となりました。

会員の皆様におかれましては、お元気にお過ごしのことと思います。

今年度も前半が終わりました。2020年初から世界を揺るがした新型コロナウイルス感染症は、2年以上経た今も収束せず、人々の健康、生活、社会、経済に大きな影響を与え続けています。現在は、第七波となり4回目のワクチン接種も始まっています。

さて、令和4年度前半の「菱の実会」の活動としまして、3年振りに開催を進めてきました36回目の「定期総会」はコロナ感染症に勝てずやむなく中止することとなりました。

また、愛好会においては、屋外行事は活動しておりますが、屋内行事については休止している状況が続いています。

後半の行事では、「秋の親睦旅行」がコロナ感染症が落ち着いて安全が確認できてから実施することで中止が決まっております。

年明け開催予定の「役員研修会」及び「MHK菱花会とのカラオケ交流会」については、開催出来ることを願うばかりです。。

「菱の実会」の活動は、コロナ感染症の影響により3年間殆どの行事が出来ず残念でなりません。どうにか出来ないものか役員一同苦慮している所です。

今後とも、菱の実会運営に皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。

<馬電経営状況>

1. 激動の2021年度

21年度は複数の拠点で発覚した品質不適切事案に関してお客様に多大なるご迷惑お掛けし、労務問題と合わせて社会からの信頼は失墜、創立以来危急存亡の秋に直面しています。馬電においても上期の半導体不足による計画下方修正に始まり下期早々にはベトナムロックダウンの影響を受け、他社がいち早く回復する中で大きく出遅れる結果となり馬電給湯器事業の信頼も損ないました。そのような大変な状況下においても社会的責任を果たすための事業継続に取り組みました。

2. まずは信頼回復そして失地回復へ

21年度下期3Qの前年割れから4Qは対前年を上回り、マーケットシェアも徐々にではありますが回復基調にあります。半導体やワイヤーハーネスなどの隘路部品供給はいまだ不安定な状況ではあるものの昨年度の教訓を生かし変化への感度を高め戦略在庫代替手段の確保と生産瞬発力の向上をより進めています。

3. 22下期は新ライン稼働

現在東エリアでは今年下期稼働を目指して新ライン構築を進めています。ヒーター機種が2工場へ移設され板金工程も10工場へ近接されより効率的な運用を進めます。安全確保に努め垂直立ち上げに向けた準備を行っていきます。

第106回菱の実会ゴルフ大会

令和4年6月1日（水）に玉村ゴルフ場に於いて第106回菱の実会ゴルフ大会を実施しました。

群馬県の新型コロナウイルスはだいぶ落ち着いて来ましたが、手を抜かずコロナウイルスの対策をしてのゴルフ大会でした。

2日前は気温が34℃と真夏日でしたが、当日は晴れて最高気温が27℃で風もなく快適なコンディションの中のゴルフ大会になりました。

今回は29名のコンペになりました。

結果は霜田政雄さんが優勝しました。

また、稲葉征一さんと霜田政雄さんがエイジショットを達成しました。

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

次回の大会は‘22年9月28日（水）に第107回大会を予定します。（大間々ゴルフクラブ）

成績

順位	氏名	グロス	ネット	順位	氏名	グロス	ネット
1	霜田 政雄	78	72.0	16	鈴木 清一	96	75.6
2	飯塚 倉二	96	72.0	17	関根 詔三	94	76.0
3	高橋 秀夫	83	72.2	18	小林 初男	88	76.0
4	稲葉 征一	82	72.4	19	大塚 誠二	82	76.0
5	高木 和彦	87	72.6	20	寒梅 達男	98	76.4
6	青野 久之	98	72.8	21	岡部 勇	85	76.6
7	坂田 修	79	73.0	22	石井 邦幸	91	76.6
8	間々田 欽一	79	73.0	23	大竹 操	101	77.0
9	滝沼 栄	76	73.6	24.	佐藤 好一	92	77.6
10	長島 邦彦	84	74.4	25	後藤 完二	80	77.6
11	石井 康夫	77	74.6	26	中野 真	105	78.6
12	益子 喜雄	81	75.0	27	高柳 静雄	98	78.8
13	竹沢 宏	81	75.0				
14	松木 秀雄	98	75.2	BB	梶塚 貞夫	86	78.8
15	高木 よし子	79	75.4	BM	島田 十助	96	79.2



【会員投稿】

◇あのとき世界の潮目が変っていた？

大槻伸次

今年（2022年）の2月、この21世紀において誰もが予想だにしなかった露によるウクライナ侵攻が勃発し驚愕した。プーチン大統領は部下の誤った情報により2～3日で「キーウ」陥落と判断し侵攻したが大失敗で7か月後の現在も苦戦している。

下記は2016年に纏めたものですが、今度の露によるウクライナ侵攻を鑑みてあのとき（2016年）世界の潮目が変わっていたのかなと改めて思い起こしている。

…2016年末の大統領選挙で、ヒラリー・クリントン氏が逃げ切ると思いきや、真坂のトランプ大統領の誕生でビックリ仰天した。我々は新聞やテレビ等のマスコミやネットから入る情報で世界の流れを理解するが、最近世界の潮流に変化が起りつつあるのではないかと感じる。トランプ大統領の誕生は勿論のこと、イギリスのEUからの離脱、中国の領土拡張政策とAIIB（アジアインフラ投資銀行）の設立、ロシアのクリミア半島侵略など立て続けに起こっている。ところが、不思議なことにこの4か国は国連の常任理事国なのである。5常任理事国の他の1か国はフランスであるが、フランスだって立て続けにテロが発生し、移民排斥を掲げる右翼政党の国民戦線（マリーヌ・ルペン代表）が躍進しEU離脱を掲げている。この動きはオランダなど他の欧州諸国にも広がっている。第2次世界大戦後、世界の流れは2度と戦争が起らぬよう仕組み（国連設立や欧州統合・貿易のルールを決めたガット）がつくられ皆で努力して行きましょうということだったのではないだろうか。また、アメリカが世界の警察官の役割を担ってきたのも、東西冷戦による核兵器開発も、戦争を起さないための抑止力だったと理解してもいいだろう。

ところが、アメリカンファーストのように「他の国の事より自分達の事」というような流れに変わってきた。イギリスのEU離脱の明暗を分けたのは流入する移民で、2004年以降EUが拡大するに従い、英国に移民する数が上昇しその移民に国内労働力が移転し公的サービスにも大きな負荷がかかったことが要因とされています。

しかし、その要因は移民だけではなくグローバリゼーションとロボティックスに職を奪われた「中間層の喪失」に問題の本質があるといわれている。これらはアメリカも同様な現象で、中間層から転落したプア一白人と呼ばれる人達が不法移民によって仕事を奪われたと憤慨しトランプ氏を支持したといわれている。

第2次世界大戦が終ってから70余年の時が流れ世代が交代し、戦争を身近に感じられなくなった世代の人達が世の中を動かし始めているんだろうなと感じている。

今でも紛争地域はあるけれど、少なくとも先進諸国ではニュースで見るくらいであまり現実感はない。この先、世界がどうなっていくのか判らないけれど、現在の繁栄は第2次世界大戦による反省から、米国を中心とする西側自由主義陣営が、貿易の自由化を強力に進めた結果であるのは間違いないだろう。そこで、世界が「自国中心主義」をとれば、これからどういうことになるのか火を見るより明らかである。そこで世界のリーダーに言いたい、ポピュリズムに流されることなく政治をやってほしいと願う。その潮目が2016年であってはならない。（2022/9/23以前のものを再編集）

祝・長寿（令和4年10月～12月度）

菱寿（85歳）	10月：寺田 久様 11月：東條 孝雄様、稻葉 征一様
喜寿（77歳）	10月：長澤 英治様、根岸 チカ江様、松木 秀雄様 12月：橋本 己代司様

秋のリフォーム展示会

●日時 **10月29日(土)**
10:00～16:00

●会場 **タカラスタンダード
太田ショールーム**
太田市新島町641-1

ご来場を社員一同、
心よりお待ちしております。

お得情報！ 受付中

こどもみらい住宅支援事業
リフォームで**最大** **30万円の補助金/戸**
が受けられます。

申請期間 令和5年3月31日まで
もしくは予算に達成した場合終了します

詳しくは国土交通省の
ホームページをご確認ください

無料 点検実施中！

★ 1つでもあてはまればご連絡ください。

販売・施工・メンテナンスまで安心せてお任せください。

菱馬テクニカ株式会社 営業課

0120-941-650

10:00▶18:00(土・日も承ります)

訃報	 高田 昇さん（享年 85 歳） 7月 4 日にご逝去されました。 ご冥福をお祈り申し上げます。	 高橋 建吉さん（享年 77 歳） 7月 31 日にご逝去されました。 ご冥福をお祈り申し上げます。
	 齊藤 秀司さん（享年 91 歳） 8月 19 日にご逝去されました。 ご冥福をお祈り申し上げます。	 戸谷 尚さん（享年 89 歳） 9月 3 日にご逝去されました。 ご冥福をお祈り申し上げます。

紙面版菱の実会だよりの次回発行は令和5年1月1日の予定です。
 なお、菱の実会ホームページは、毎月1日に更新・発行しています。
 (ネット会員へメールで毎月ご案内)

発 行 2022-10-1 No.303	発行責任者 枝渕 喜善
● 編集：「菱の実会だより」編集委員会	● 事務局 三菱電機労働組合群馬支部内
〒370-0492 群馬県太田市岩松町 800	TEL 0276-52-3874 Fax 0276-52-3207